

# 平成 28 年度浙江省友好交流員レポート（10 月）

浙江省友好交流員 山田慶

まず10月の始めは、国慶節（国庆节）<sup>i</sup>と呼ばれる大型連休がありました。この機会を利用して、留学生の多くは杭州観光をしたり別の地域へ旅行に行くという話をよく聞きますが、中国人の学生は実家に帰省する人が多いように感じました。大学の近くには、観光地として有名な西湖という湖があるため、大学の周りも非常にたくさんの観光客が訪れていました。私もこの機会に西湖を観光してみようと思ったのですが、あまりにも沢山の観光客が来ていたので、また別の機会に行き、紹介したいと思います。

休みの間は杭州市の余杭区というところにあるAEONMALL（中国語では永旺梦乐城）と、西湖の東側にある龍翔橋（龙翔桥）というところに行ってきました。

右の写真がAEONMALLで、お店の大きさは、日本にある一般的なAEONに比べ1.5倍くらいの大きさはあるのではないかと感じました。写真に写っているのは実際の3分の2くらいなので、もう少し横に広がっています。店内には、中国のブランドやメーカーだけでなく、勿論日本の製品、そして、

韓国の製品も販売していました。中国料理や韓国料理の飲食店の列の中に、すき家があり驚きました。調べてみたところ、すき家は、東・東南アジアだけでなくブラジルなどにも進出しているようです。そのすき家を少し覗いてみたのですが、お客さんが少なく、他の寿司や天ぷら等と比べて牛丼はまだ普及していないのかもしれないと感じました。実際、飲食店の中に、



『居酒屋』という看板を掲げた日本食を出しているようなお店があり、そのお店にはお客さんが結構入っているところを見ると、日本食自体は人気があると感じました。

龍翔橋（龙翔桥）には、銀泰城というショッピングモールや、韓国の雰囲気を出した洋服屋、かなり大きなアップルストアなど、多種多様なお店がずらりと並んでいました。そして、杭州では、多くのところで売られているもので、『臭豆腐』があります。その名の通り臭い豆腐です。非常に臭いため、近づくことができず写真を撮ることはできなかったのですが、見た目は揚げ豆腐のようなものです。中国に来た際に一度体験してみるのもいい思い出になるかもしれません。

先ほど紹介したアップルストアは、日本で見えるものより規模が大きく、スタッフ、お客さんの数がとても多く、賑やかでした。店内は1階と2階に分かれており、1階は一般的な販売スペースで、2階がアップル製品の使用に関するサポートスペースとなっていました。



10月中旬には、日本人と韓国人の友人と近くにあるカラオケBOXに行ってきました。中国ではカラオケのことをKTVと呼んでいるようです。中国のカラオケは、日本のものとは比べ内装がとても豪華で、何とんでも値段が安く、4時間で一人当たり約20元位(約310円)で歌うことができました。この値段に飲み物代が追加されるという形です。日本の歌も多く入っていたのですが、古いものであったり、日本では有名な歌手や歌が入っていないということもありました。しかし、それは店舗により異なるらしいので、中国でカラオケに行く際は、口コミなどで調べておくといいかもしれません。



今月は主に杭州での娯楽に関することについてレポートを書いたのですが、大学の周りだけでなく少し離れたところにはまだまだ多くの観光地があるそうなので、残りの期間で一つでも多くの場所を訪れることができると考えています。

---

i 1949年10月1日に毛沢東により中華人民共和国の成立が宣言された日。この日を含めて約1週間が連休となる。